

市民協働事業 相互評価シート

1 市民協働事業の概要

事業名称	令和5年度市民協働事業「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ管理運営」																								
事業の実施者	団体等	公益財団法人 横浜市国際交流協会																							
	行政	横浜市南区地域振興課																							
事業の目的	市民活動、生涯学習活動及びボランティア活動（以下「市民公益活動等」という。）並びに外国人市民、外国人コミュニティ及び国際交流機関の支援（以下「多文化共生事業等」という。）を通して、市民の理解と参画のもとに、市民力の向上と豊かな地域、異なる文化や生活習慣への理解を深める交流の拠点づくりを図る。																								
事業の内容	<p>ア ラウンジの管理運営に関すること</p> <p>イ ラウンジの事業に関すること</p> <p>ウ 事業改善に関すること</p> <p>エ その他ラウンジの管理運営等にあたり必要となる事務事業に関すること</p>																								
役割及び責任 分担等	協働契約書第8条の規定に基づき、次に掲げる役割を分担し、その役割についてそれぞれの責任で事業を行う。																								
	事業項目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業項目</th> <th>受託者の役割</th> <th>委託者の役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ラウンジの管理運営に関すること</td> <td>1 設備の管理</td> <td>1 設備の提供</td> </tr> <tr> <td>2 軽微な維持修繕</td> <td>2 設備の管理に関する調整及び協力</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">ラウンジ事業に関すること</td> <td>1 市民公益活動等のネットワーク化</td> <td>1 市民公益活動等のネットワーク化についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>2 市民公益活動等の相談対応</td> <td>2 市民公益活動等の相談対応についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>3 市民公益活動等に関する情報提供・発信</td> <td>3 市民公益活動等に関する情報提供・発信についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>4 市民公益活動等に関する活動の場の提供</td> <td>4 市民公益活動等に関する活動の場の提供についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>5 地域人材登録事業の実施</td> <td>5 地域人材登録事業の実施についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>6 区民利用施設等との連携による活動支援</td> <td>6 区民利用施設等との連携による活動支援についての調整及び協力</td> </tr> <tr> <td>7 自主企画事業の企画・実施</td> <td>7 自主企画事業の企画・実施についての調整及び協力</td> </tr> </tbody> </table>	事業項目	受託者の役割	委託者の役割	ラウンジの管理運営に関すること	1 設備の管理	1 設備の提供	2 軽微な維持修繕	2 設備の管理に関する調整及び協力	ラウンジ事業に関すること	1 市民公益活動等のネットワーク化	1 市民公益活動等のネットワーク化についての調整及び協力	2 市民公益活動等の相談対応	2 市民公益活動等の相談対応についての調整及び協力	3 市民公益活動等に関する情報提供・発信	3 市民公益活動等に関する情報提供・発信についての調整及び協力	4 市民公益活動等に関する活動の場の提供	4 市民公益活動等に関する活動の場の提供についての調整及び協力	5 地域人材登録事業の実施	5 地域人材登録事業の実施についての調整及び協力	6 区民利用施設等との連携による活動支援	6 区民利用施設等との連携による活動支援についての調整及び協力	7 自主企画事業の企画・実施	7 自主企画事業の企画・実施についての調整及び協力
	事業項目	受託者の役割	委託者の役割																						
ラウンジの管理運営に関すること	1 設備の管理	1 設備の提供																							
	2 軽微な維持修繕	2 設備の管理に関する調整及び協力																							
ラウンジ事業に関すること	1 市民公益活動等のネットワーク化	1 市民公益活動等のネットワーク化についての調整及び協力																							
	2 市民公益活動等の相談対応	2 市民公益活動等の相談対応についての調整及び協力																							
	3 市民公益活動等に関する情報提供・発信	3 市民公益活動等に関する情報提供・発信についての調整及び協力																							
	4 市民公益活動等に関する活動の場の提供	4 市民公益活動等に関する活動の場の提供についての調整及び協力																							
	5 地域人材登録事業の実施	5 地域人材登録事業の実施についての調整及び協力																							
	6 区民利用施設等との連携による活動支援	6 区民利用施設等との連携による活動支援についての調整及び協力																							
	7 自主企画事業の企画・実施	7 自主企画事業の企画・実施についての調整及び協力																							

		<p>8 その他市民公益活動等に関する企画及び実施・活動支援</p> <p>9 外国人市民に対する相談対応</p> <p>10 外国人市民に対する相談対応情報提供・発信</p> <p>11 外国人支援に関わる人材育成事業の実施</p> <p>12 外国人市民との交流事業</p> <p>13 外国人児童・生徒に対する支援</p> <p>14 その他多文化共生事業等に関する企画及び実施・活動支援</p>	<p>8 その他市民公益活動に関する企画及び実施・活動支援についての調整及び協力</p> <p>9 外国人市民に対する相談対応についての調整及び協力</p> <p>10 外国人市民に対する相談対応情報提供・発信についての調整及び協力</p> <p>11 外国人支援に関わる人材育成事業の実施についての調整及び協力</p> <p>12 外国人市民との交流事業についての調整及び協力</p> <p>13 外国人児童・生徒に対する支援についての調整及び協力</p> <p>14 その他多文化共生事業等に関する企画及び実施・活動支援についての調整及び協力</p>
	<p>事業改善に関すること</p>	<p>1 利用者のニーズ把握とサービス向上</p> <p>2 運営事業団体として必要になる事業の検証</p>	<p>1 利用者のニーズ把握とサービス向上についての調整及び協力</p> <p>2 横浜市として必要になる事業の検証</p>
	<p>その他ラウンジの管理運営等にあたり必要となる事務事業に関すること</p>	<p>1 利用統計</p> <p>2 運営事業団体として必要となる情報公開及び説明責任に関する業務</p> <p>3 ラウンジの管理運営及び市民公益活動等並びに多文化共生事業等の活性化等に関する調査研究</p> <p>4 その他、区が行う市民公益活動等並びに多文化共生事業等に関する施策・事業への協力</p>	<p>1 利用統計についての調整及び協力</p> <p>2 横浜市として必要になる情報公開及び説明責任に関する業務</p> <p>3 ラウンジの管理運営及び市民公益活動等並びに多文化共生事業等の活性化等に関する調査研究についての調整及び協力</p> <p>4 横浜市役所内部の連絡調整</p>
<p>実施期間</p>	<p>令和5年4月1日～令和6年3月31日</p>		

記入日	令和6年4月4日
記入者	・団体等名： 公益財団法人横浜市国際交流協会 ・記入責任者 みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ館長 氏名： 日下 晋輔 連絡先： 232-9544
	・部署名： 南区地域振興課 ・記入責任者 地域振興課長 氏名： 中野 由紀子 連絡先： 341-1238

2 事業評価相互検証シート

事業実施プロセス相互チェックシートでおこなった結果をもとに、相互で本検証シートを作成します。

事業の計画づくり

(協働して事業計画をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

当初、計画段階からの事業目的などが共有できていなかったが、その後国際交流ラウンジ、活動支援センターそれぞれの定例会のほか、個別事業ごとの打合せ等、随時情報共有を行い、方向性を確認しながら事業を進めることができた。

【今後改善が必要と思われること】

年間スケジュールを共有し、目標の設定から企画、実施、振り返りまでを年度の早い段階から調整したうえで事業を実施する。

事業実施

(協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

必要に応じ区が事業に参加するなどし、報告書と併せて実施状況の確認を行った。事業実施後は参加者人数やアンケート結果等を共有し、振り返りやフィードバックを行い、成果や改善点を次の事業に活かすサイクルを作る。

【今後改善が必要と思われること】

今後も引き続き課題、成果等を共有しながら進めていく。
地域課題を認識し、市民活動の新たな担い手を育成に今後も力を注ぐ必要がある。また、多文化事業の実施に関してはこれまで以上に情報を共有し市民活動支援事業とともに次年度に向けてさらに進めていく。

事業の成果

(協働して事業を実施した結果、当初期待された事業効果がどのような成果となりましたか。)

まるごとみなみ施設間連携事業では、施設同士が顔の見える関係づくりを目的に交流会を実施した。引続き様々な課題があった時に相談・協力し合える関係性を構築し、維持していく。

日本語教室の学習者にラウンジまつりやみなみ桜まつり等の行事に参加して発表等をしてもらうなど、語学の習得のみにとどまらず、地域生活を送るための支援を行った。

自由記入欄

市民活動支援センター、国際交流ラウンジともに担い手の発掘・育成、地域課題の解決、地域との連携が求められている。市民活動支援センターと国際交流ラウンジの両機能をもつ施設として、ラウンジの持つ人材を活用し、国籍に関わらず市民活動を支援していく。